



学校だより 5月号

～豊かで調和のとれた子の育成～

「た」くましく生きる人 「な」かよく生きる人

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tana/>



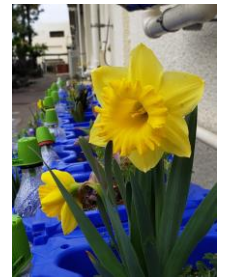
みのたなくん

穀雨と若葉と ～活動体験から得られる心の栄養分～

校長 大原 敦子

4月が終わり、連休に入りました。あっという間だった4月の3週間にも、子どもたちの活動の足跡はしっかりと刻まれています。そして、登校班・登下校の安全見守りや給食ボランティア、田奈っ子菜園や米作りの準備へのご協力など、たくさんの方々が子どもたちの活動を支えてくださったこと、心より御礼申し上げます。

教室前には、初めて書いた名前や、各学年の国語の教科書の扉詩の視写作品が掲示されています。「よし、今年も頑張るぞ」という一人ひとりの心の声が、一生懸命に書いた文字や絵から伝わってきます。



3年生の扉詩の「若葉」の中では、子どもたちのことを「人間の若葉」と表現しています。新しいクラスの友達とのかかわりだけでなく、学年開きや学年集会を行ったり、2年生が1年生を連れて学校探検をしたり、高学年が低学年に教えながらシャトルランを行ったり、学校全体のために委員会活動を頑張ったりする子どもたちの姿が、どれもこれもきらきらと輝く若葉のように感じられました。



4月28日、地域の方に耕していただいた田奈っ子菜園の準備作業を職員で行いました。みんなで畝をつくり、マルチかけを行いました。いつも校内で一緒に仕事をしている仲間ですが、長靴を履いて軍手をしてタオルを首にかけながら協力して活動に取り組む中で、職員室で感じるのとは異なる、ほっこりとした温かい感じや楽しさを、私はじわじわと感じていました。うまくこの感じを言葉で表現できないのですが、きっと子どもたちも様々な体験を様々な人たちと一緒に行う中で、その活動でしか味わうことができない楽しさや温かさや充実感を得て、自身の心の栄養分として成長していくのだと改めて思いました。

穀物をやさしく包み育む穀雨の時期を過ぎ、もうすぐ立夏。田奈小学校は5月に運動会があります。子どもたちが元気いっぱい活動できるように、連休中も石けんでの手洗いや換気、検温など感染防止対策にご協力をお願いいたします。そして、運動会当日のみならず、運動会に関する様々な活動を通して、子どもたちの心と体がまた一つ成長できるように、職員一同尽力いたします。保護者の皆様、地域の皆様、今月もどうぞよろしく願いいたします。

ご連絡とお願い

- 連休期間中もお子様の健康観察と健康観察票への検温記録等のご記入をよろしくお願いいたします。
- 連休期間や土日等学校が休みのときに、本校在籍児童が新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された場合は、学校携帯（070-1524-4489）まですみやかにご連絡をお願いいたします。
- 3、4年算数 T.T 担当の高橋都子教諭の休みに伴い、5月6日から三ツ橋真祐子教諭が着任いたします。よろしくお願いいたします。